

再発又は難治性の
末梢性T細胞リンパ腫の治療で
ハイスタ[®]錠を服用される患者さんへ

あなたがハイスタ[®]錠を飲む曜日

()曜日、()曜日

朝食後 昼食後 夕食後

1回に飲む量  錠

監修

がん研究会有明病院 血液腫瘍科 部長
丸山 大 先生

ハイスタ®錠の治療を始める患者さんへ

末梢性T細胞リンパ腫 (PTCL) は、白血球の一種であるT細胞からがん化した細胞が無制限に増殖することで発症する血液のがんです。PTCLになるとリンパ節腫脹 (腫れ) や、発熱、寝汗および体重減少といった全身症状、免疫低下による感染症が起こったり、皮膚の発疹 (皮疹)、肝臓や脾臓の腫れ、骨髄浸潤などがみられたりすることがあります。

ハイスタ®錠は再発又は難治性のPTCLに対する治療薬で、HDAC阻害剤と呼ばれているお薬のひとつです。

この冊子は、再発又は難治性のPTCLという診断を受けて、ハイスタ®錠による治療を開始する患者さんやそのご家族に向けて、ハイスタ®錠の働きや服用の仕方、副作用についての理解を深めていただくためのものです。巻末には治療日誌をつけておりますので、患者さんの服薬の記録や体調管理にお役立ていただければと思います。

治療を始めるにあたって、不安なことやわからないことがありましたら、担当の医師、薬剤師、医療スタッフに遠慮なくご相談ください。

もくじ

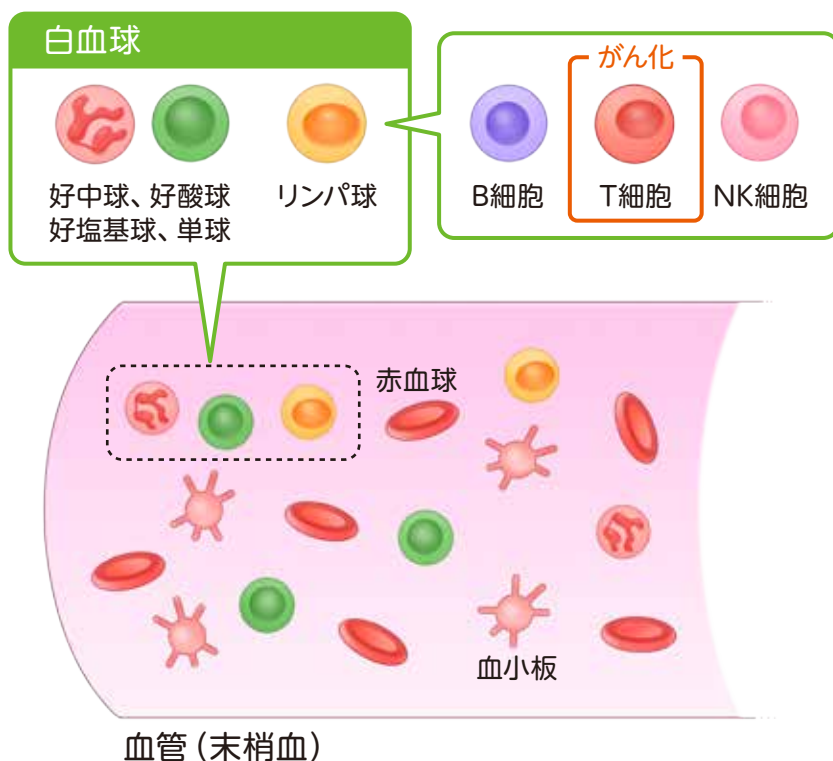
- 末梢性T細胞リンパ腫(PTCL)とは 4
- ハイヤスタ[®]錠について 5
- ハイヤスタ[®]錠の服用方法 6
- 注意が必要な食品・飲料やお薬 6
- ハイヤスタ[®]錠の服用に関するQ&A 7
- ハイヤスタ[®]錠の副作用 8
- ハイヤスタ[®]錠治療日誌 10

末梢性T細胞リンパ腫(PTCL)とは

末梢性T細胞リンパ腫(PTCL)とは血液のがんの一種であり、リンパ球のうちT細胞に由来するリンパ腫の総称です。

PTCLを発症すると、リンパ節腫脹(腫れ)や、発熱、寝汗および体重減少といった全身症状、免疫低下による感染症が起こったり、皮膚の発疹(皮疹)、肝臓や脾臓の腫れ、骨髄浸潤などの節外病変(リンパ節以外で起こる病変)がみられたりすることがあります。

PTCLのタイプで比較的頻度が高いものとして、「末梢性T細胞リンパ腫・非特定型」「血管免疫芽球性T細胞リンパ腫」「ALK陽性未分化大細胞リンパ腫」「ALK陰性未分化大細胞リンパ腫」があります¹⁾。PTCLは、比較的まれな血液がんで、総患者数は2,000例程度と推計されています²⁾。



【参考文献】

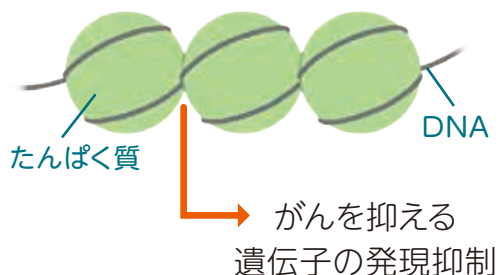
1) Vose J, et al.: J Clin Oncol 26(25): 4124-4130, 2008

2) 総務省統計局 独立行政法人統計センター: [統計で見る日本] [平成29年患者調査] [総患者数、傷病基本分類別] <https://www.e-stat.go.jp/dbview?sid=0003315902> (accessed Sep 9, 2021)

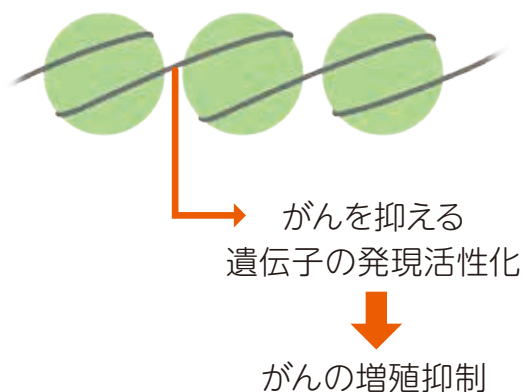
ハイスタ[®]錠について

ハイスタ[®]錠はHDAC (ヒストン脱アセチル化酵素)を阻害するお薬です。ヒストンと呼ばれるたんぱく質に巻きついているDNAをゆるめることで、がんを抑える遺伝子を活発にして、がんの増殖を抑制する働きをします。

【ハイスタ[®]錠投与前】



【ハイスタ[®]錠投与後】



次の項目に該当する方はハイスタ[®]錠を服用することができません。

- ハイスタ[®]錠に含まれる成分に過敏症がある方
- 妊娠している方、又は妊娠している可能性のある方

ハイスタ[®]錠の服用を始める前に、次の項目に該当する方は必ず医師、薬剤師、看護師にご相談ください。

- 骨髄の動きが大きく低下しており、赤血球、白血球や血小板などが少なくなっている方
- せきや息切れなどがみられる間質性肺疾患にかかったことのある方
- 感染症を合併している方
- 不整脈のある方、又は過去に不整脈があった方
- QT間隔延長又はその既往歴のある方
- 肝臓の機能が低下している方
- 授乳している方

ハイヤスタ[®]錠の服用方法

ハイヤスタ[®]錠は1日1回40 mg(ハイヤスタ[®]錠10 mgを4錠)を週2回、3又は4日間隔で食後に服用します。患者さんの状態によって、お薬の量を減らすことがあります。医師に指示された量を服用するようにしてください。

服用スケジュールの例

<パターン1>

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
服用	お休み	お休み	服用	お休み	お休み	お休み

<パターン2>

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
服用	お休み	お休み	お休み	服用	お休み	お休み

※ハイヤスタ[®]錠を服用するタイミングは担当の医師の指示に従ってください。

服用する際は、ハイヤスタ[®]錠をPTPシートから取り出し、十分な量(コップ一杯程度)の水又はぬるま湯と一緒に服用してください。
ハイヤスタ[®]錠は噛み砕いたりせずにそのまま服用してください。



注意が必要な食品・飲料やお薬

ハイヤスタ[®]錠を服用中、併用に注意が必要な食品・飲料やお薬があります。

ハイヤスタ[®]錠を服用している間、摂取を控えた方がよい食品・飲料

食品・飲料名	摂取による影響
グレープフルーツ含有食品 (ジュース、ジャムなど)	・ハイヤスタ [®] 錠の血中濃度が上昇し、作用が強くなる 可能性があります

次のページのお薬による治療を受けている方、又はこれから治療を受けることを予定されている方は、医師、薬剤師、医療スタッフにご相談ください。

ハイスタ[®]錠を服用している間、併用に注意が必要なお薬

お薬の名前	お薬の主な作用	併用による影響
イトラコナゾール ボリコナゾール	カビ(真菌)に感染したときのお薬	・ハイスタ [®] 錠の血中濃度が上昇し、作用が強くなる可能性があります
クラリスロマイシン	抗生物質	・ハイスタ [®] 錠の血中濃度が上昇し、作用が強くなる可能性があります ・QT間隔延長(心臓の異常)が起こる可能性があります
抗不整脈薬 アミオダロン ジソピラミド プロカインアミド 等	不整脈の治療薬	・QT間隔延長(心臓の異常)が起こる可能性があります
モキシフロキサシン	抗菌薬	
ベプリジル	不整脈、狭心症の治療薬	

ハイスタ[®]錠の服用に関するQ&A

Q ハイスタ[®]錠を服用し忘れたときはどうすればいいですか？

A 次回の投与日に1回分のお薬を服用してください。また、飲み忘れがあった旨、医師や薬剤師、医療スタッフに報告してください。決して2回分のお薬を一度に服用しないでください。

Q ハイスタ[®]錠の服用量を間違えたときはどうすればいいですか？

A ただちに担当の医師や薬剤師、医療スタッフにご連絡ください。

Q 飲み忘れた分のハイスタ[®]錠が残っている場合は服用してもいいですか？

A 飲み忘れた分のハイスタ[®]錠が残っていてもご自身の判断で服用せず、次回診察時に持参して担当の医師や薬剤師、医療スタッフに相談してください。

ハイヤスタ®錠の副作用

ハイヤスタ®錠の服用によって、以下の症状があらわれるかもしれません。

- 副作用としてあらわれる症状や時期、程度などは患者さんごとに異なります。すべての症状がすべての患者さんに起こるわけではありません。症状があらわれても、自己判断で薬の服用をやめず、担当の医師、薬剤師、医療スタッフにご相談ください。

●特に注意すべき副作用

発熱、せき、のどの痛み、寒気、頭痛、体のだるさ、皮膚の異常など

お薬により白血球の一種である好中球やリンパ球が減少して、細菌やウイルスに感染しやすくなります。そのため、呼吸器感染症（ニューモシチス肺炎、気管支炎など）、尿路感染症、皮膚感染症などの感染症を起こすことがあります。



めまいや立ちくらみ、動悸、息切れなど

貧血症状がみられることがあります。



血が止まりにくい、鼻血、歯ぐきからの出血、あざがしやすい（下肢の点状出血など）

お薬により血小板が減少して、切り傷などから出た血が止まりにくくなったり、鼻血又は歯ぐきから出血したり、あざがでやすくなったりします。



息切れ、せきなど

間質性肺疾患が起こることがあります。



動悸、息切れ、めまい、立ちくらみ、胸の痛みなど

不整脈が起こることがあります。



● その他の副作用

下痢

吐き気がする

だるい、疲れやすい

食欲がでない、ご飯が食べられない（食欲減退）

体重が落ちる（体重減少）

目や皮膚が黄色くなる、だるい、吐き気がするなど

肝機能障害がみられることがあります。

※初期は無症状のことが多いため、ちょっとした変化にも注意するようにしましょう。



味がいつもと違って感じる、味がよくわからない

味覚異常が起こることがあります。

発疹、赤い斑点、かゆみなど

皮膚障害がみられることがあります。

記入例

ハイスタ®錠治療日誌



ハイスタ®錠は1日1回40 mg (ハイスタ®錠 10 mgを4錠)を週2回、3又は4日間隔で食後に服用します。患者さんの状態によって、お薬の量を減らすことがあります。医師に指示された量を服用するようにしてください。

- ハイスタ®錠を服用中の体調を下記の表に記録して医師との面談の際に活用しましょう。
- 服用中に異なる症状があらわれたら、主治医や看護師、薬剤師に相談してください。

ハイスタ®錠を服用する予定日に○をつけましょう

	12 / 1	12 / 2	12 / 3	12 / 4	12 / 5	12 / 6	12 / 7
	水 曜日	木 曜日	金 曜日	土 曜日	日 曜日	月 曜日	火 曜日
服用予定日に○	○	—	—	—	○	—	
服用した日に○	○	—	—	—	○	—	
体温(℃)	36.5	36.6	36.6	36.6	36.5	36.5	
体重(kg)	63.5	63.4	63.2	63.4	63.4	63.2	
出血(部位)		鼻血					
発熱、寒気、頭痛		○					
めまい、動悸、息切れ							
せき							
下痢			○				
吐き気							
だるさ、疲れ							
【メモ】 気になることがあったらメモしておきましょう	12/3 右腕にあざができた						

ハイスタ®錠をお休みする日でも記録するようにしましょう

上の欄以外の症状がみられた場合、空欄に記入しましょう

ハイスタ[®]錠治療日誌



ハイスタ[®]錠は1日1回40 mg (ハイスタ[®]錠10 mgを4錠)を週2回、3又は4日間隔で食後に服用します。患者さんの状態によって、お薬の量を減らすことがあります。医師に指示された量を服用するようにしてください。

- ハイスタ[®]錠を服用中の体調を下記の表に記録して医師との面談の際に活用しましょう。
- 何かいつもと違う症状があらわれたら、主治医や看護師、薬剤師に相談してください。

第1週	/	/	/	/	/	/	/
	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日
服用予定日に○							
服用した日に○							
体温(℃)							
体重(kg)							
出血(部位)							
発熱、寒気、頭痛							
めまい、動悸、息切れ							
せき							
下痢							
吐き気							
だるさ、疲れ							
【メモ】 気になることがあったらメモしておきましょう							

ハイヤスタ®錠治療日誌



ハイヤスタ®錠は1日1回40 mg (ハイヤスタ®錠10 mgを4錠)を週2回、3又は4日間隔で食後に服用します。患者さんの状態によって、お薬の量を減らすことがあります。医師に指示された量を服用するようにしてください。

- ハイヤスタ®錠を服用中の体調を下記の表に記録して医師との面談の際に活用しましょう。
- 何かいつもと違う症状があらわれたら、主治医や看護師、薬剤師に相談してください。

第2週	/	/	/	/	/	/	/
	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日
服用予定日に○							
服用した日に○							
体温(℃)							
体重(kg)							
出血(部位)							
発熱、寒気、頭痛							
めまい、動悸、息切れ							
せき							
下痢							
吐き気							
だるさ、疲れ							
【メモ】 気になることがあったらメモしておきましょう							

ハイスタ[®]錠治療日誌



ハイスタ[®]錠は1日1回40 mg (ハイスタ[®]錠 10 mgを4錠)を週2回、3又は4日間隔で食後に服用します。患者さんの状態によって、お薬の量を減らすことがあります。医師に指示された量を服用するようにしてください。

- ハイスタ[®]錠を服用中の体調を下記の表に記録して医師との面談の際に活用しましょう。
- 何かいつもと違う症状があらわれたら、主治医や看護師、薬剤師に相談してください。

第3週	/	/	/	/	/	/	/
	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日
服用予定日に○							
服用した日に○							
体温(℃)							
体重(kg)							
出血(部位)							
発熱、寒気、頭痛							
めまい、動悸、息切れ							
せき							
下痢							
吐き気							
だるさ、疲れ							
【メモ】 気になることがあったらメモしておきましょう							

ハイスタ®錠治療日誌

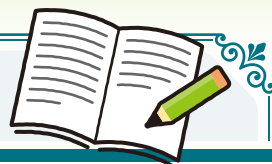


ハイスタ®錠は1日1回40 mg (ハイスタ®錠10 mgを4錠)を週2回、3又は4日間隔で食後に服用します。患者さんの状態によって、お薬の量を減らすことがあります。医師に指示された量を服用するようにしてください。

- ハイスタ®錠を服用中の体調を下記の表に記録して医師との面談の際に活用しましょう。
- 何かいつもと違う症状があらわれたら、主治医や看護師、薬剤師に相談してください。

第4週	/	/	/	/	/	/	/
	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日
服用予定日に○							
服用した日に○							
体温(℃)							
体重(kg)							
出血(部位)							
発熱、寒気、頭痛							
めまい、動悸、息切れ							
せき							
下痢							
吐き気							
だるさ、疲れ							
【メモ】 気になることがあったらメモしておきましょう							

ハイスタ[®]錠治療日誌



ハイスタ[®]錠は1日1回40 mg (ハイスタ[®]錠 10 mgを4錠)を週2回、3又は4日間隔で食後に服用します。患者さんの状態によって、お薬の量を減らすことがあります。医師に指示された量を服用するようにしてください。

- ハイスタ[®]錠を服用中の体調を下記の表に記録して医師との面談の際に活用しましょう。
- 何かいつもと違う症状があらわれたら、主治医や看護師、薬剤師に相談してください。

第5週	/	/	/	/	/	/	/
	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日
服用予定日に○							
服用した日に○							
体温(℃)							
体重(kg)							
出血(部位)							
発熱、寒気、頭痛							
めまい、動悸、息切れ							
せき							
下痢							
吐き気							
だるさ、疲れ							
【メモ】 気になることがあったらメモしておきましょう							

ハイヤスタ®錠治療日誌



ハイヤスタ®錠は1日1回40 mg (ハイヤスタ®錠10 mgを4錠)を週2回、3又は4日間隔で食後に服用します。患者さんの状態によって、お薬の量を減らすことがあります。医師に指示された量を服用するようにしてください。

- ハイヤスタ®錠を服用中の体調を下記の表に記録して医師との面談の際に活用しましょう。
- 何かいつもと違う症状があらわれたら、主治医や看護師、薬剤師に相談してください。

第6週	/	/	/	/	/	/	/
	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日
服用予定日に○							
服用した日に○							
体温(℃)							
体重(kg)							
出血(部位)							
発熱、寒気、頭痛							
めまい、動悸、息切れ							
せき							
下痢							
吐き気							
だるさ、疲れ							
【メモ】 気になることがあったらメモしておきましょう							

ハイスタ[®]錠治療日誌



ハイスタ[®]錠は1日1回40 mg (ハイスタ[®]錠 10 mgを4錠)を週2回、3又は4日間隔で食後に服用します。患者さんの状態によって、お薬の量を減らすことがあります。医師に指示された量を服用するようにしてください。

- ハイスタ[®]錠を服用中の体調を下記の表に記録して医師との面談の際に活用しましょう。
- 何かいつもと違う症状があらわれたら、主治医や看護師、薬剤師に相談してください。

第7週	/	/	/	/	/	/	/
	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日
服用予定日に○							
服用した日に○							
体温(℃)							
体重(kg)							
出血(部位)							
発熱、寒気、頭痛							
めまい、動悸、息切れ							
せき							
下痢							
吐き気							
だるさ、疲れ							
【メモ】 気になることがあったらメモしておきましょう							

ハイヤスタ®錠治療日誌



ハイヤスタ®錠は1日1回40 mg (ハイヤスタ®錠10 mgを4錠)を週2回、3又は4日間隔で食後に服用します。患者さんの状態によって、お薬の量を減らすことがあります。医師に指示された量を服用するようにしてください。

- ハイヤスタ®錠を服用中の体調を下記の表に記録して医師との面談の際に活用しましょう。
- 何かいつもと違う症状があらわれたら、主治医や看護師、薬剤師に相談してください。

第8週	/	/	/	/	/	/	/
	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日
服用予定日に○							
服用した日に○							
体温(℃)							
体重(kg)							
出血(部位)							
発熱、寒気、頭痛							
めまい、動悸、息切れ							
せき							
下痢							
吐き気							
だるさ、疲れ							
【メモ】 気になることがあったらメモしておきましょう							

ハイスタ[®]錠治療日誌



ハイスタ[®]錠は1日1回40 mg (ハイスタ[®]錠 10 mgを4錠)を週2回、3又は4日間隔で食後に服用します。患者さんの状態によって、お薬の量を減らすことがあります。医師に指示された量を服用するようにしてください。

- ハイスタ[®]錠を服用中の体調を下記の表に記録して医師との面談の際に活用しましょう。
- 何かいつもと違う症状があらわれたら、主治医や看護師、薬剤師に相談してください。

第9週	/	/	/	/	/	/	/
	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日
服用予定日に○							
服用した日に○							
体温(℃)							
体重(kg)							
出血(部位)							
発熱、寒気、頭痛							
めまい、動悸、息切れ							
せき							
下痢							
吐き気							
だるさ、疲れ							
【メモ】 気になることがあったらメモしておきましょう							

ハイヤスタ®錠治療日誌



ハイヤスタ®錠は1日1回40 mg (ハイヤスタ®錠10 mgを4錠)を週2回、3又は4日間隔で食後に服用します。患者さんの状態によって、お薬の量を減らすことがあります。医師に指示された量を服用するようにしてください。

- ハイヤスタ®錠を服用中の体調を下記の表に記録して医師との面談の際に活用しましょう。
- 何かいつもと違う症状があらわれたら、主治医や看護師、薬剤師に相談してください。

第10週	/	/	/	/	/	/	/
	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日
服用予定日に○							
服用した日に○							
体温(℃)							
体重(kg)							
出血(部位)							
発熱、寒気、頭痛							
めまい、動悸、息切れ							
せき							
下痢							
吐き気							
だるさ、疲れ							
【メモ】 気になることがあったらメモしておきましょう							

ハイスタ[®]錠治療日誌



ハイスタ[®]錠は1日1回40 mg (ハイスタ[®]錠 10 mgを4錠)を週2回、3又は4日間隔で食後に服用します。患者さんの状態によって、お薬の量を減らすことがあります。医師に指示された量を服用するようにしてください。

- ハイスタ[®]錠を服用中の体調を下記の表に記録して医師との面談の際に活用しましょう。
- 何かいつもと違う症状があらわれたら、主治医や看護師、薬剤師に相談してください。

第11週	/	/	/	/	/	/	/
	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日
服用予定日に○							
服用した日に○							
体温(℃)							
体重(kg)							
出血(部位)							
発熱、寒気、頭痛							
めまい、動悸、息切れ							
せき							
下痢							
吐き気							
だるさ、疲れ							
【メモ】 気になることがあったらメモしておきましょう							

ハイヤスタ®錠治療日誌



ハイヤスタ®錠は1日1回40 mg (ハイヤスタ®錠10 mgを4錠)を週2回、3又は4日間隔で食後に服用します。患者さんの状態によって、お薬の量を減らすことがあります。医師に指示された量を服用するようにしてください。

- ハイヤスタ®錠を服用中の体調を下記の表に記録して医師との面談の際に活用しましょう。
- 何かいつもと違う症状があらわれたら、主治医や看護師、薬剤師に相談してください。

第12週	/	/	/	/	/	/	/
	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日
服用予定日に○							
服用した日に○							
体温(℃)							
体重(kg)							
出血(部位)							
発熱、寒気、頭痛							
めまい、動悸、息切れ							
せき							
下痢							
吐き気							
だるさ、疲れ							
【メモ】 気になることがあったらメモしておきましょう							

memo

A series of horizontal dotted lines for writing.

医療機関名

担当医師名

電話番号
